ふるさと吉富町

私たちが暮らす「吉富町」には、現在に至るまでの数々の歴史があります。
そして、そこには現在の快適な生活のベースがあります。
そんなふるさと吉富町について、いろいろな視点からご紹介していきます。

第30回 プレイバック！平成 ②

過ぎゆく「平成」の吉富町をプレイバック！ここでは、町の新聞とも言える「広報誌」の掲載記事から、町誌や年表には掲載されないけれど記憶に残しておきたい…そういった出来事を中心に、3回にわたって紹介します。今回は、平成11年度～平成20年度を振り返ります。

平成11年度

●4月号　放課後児童健全育成事業（学童クラブ）開始

●11月号　町民御意見箱を設置

●12月号　コンピュータ西暦2000年問題

懐かしい話題ですが、覚えている方も多いのではないでしょうか。あれから早くも20年近く経過しました。役場では、「コンピュータ西暦2000年問題相談窓口」を設けて相談や問合せを受け付けていました。

平成12年度

●8月号　使用済みチャイルドシートの貸し出しを開始

道路交通法の改正により同年4月からチャイルドシートの着用が義務付けられたことに伴い、不要となったチャイルドシートを寄贈いただき、必要な方に貸し出す事業を開始しました。

平成13年度

●4月号　パソコン講習会スタート

●5月号　喜連島地区に町内初となる防火水槽建設

喜連島地区に防火水槽を建設

吉富町では、このほど町内ではじめてとなる地下式防火水槽を喜連島地区に建設しました。

この防火水槽は、常時40トンの水を貯水しておき、近隣で火災が発生した場合の消火用水として使用します。平常時はマンホール蓋をしており、完全密封式なので子供など落ちることはなく、安全な構造となっております。

また、消防車・可搬ポンプを使って二箇所から同時に取水でき、二十～三十分は常時取水できる水量となっております。

吉富町では、今後も消防水利の必要な箇所には、防火水槽・消火性の整備などを行っていきます。

▲防火水槽（施工途中）
▲防火水槽（完了後）

平成15年度

●11月号　吉富生まれの作家・橋本英吉氏の文学碑が田川市に完成

平成18年度

●7月号　町内の公共施設にAED配備

●11月号　第1回吉富町スポーツフェスティバル開催

メキシコオリンピックマラソン銀メダリスト・君原健二氏が講師として参加されました。

第1回吉富町スポーツフェスティバル
君原健二さんと一緒にスポーツの秋を満喫！

●12月号　歌手の氷川きよしさんが「剣心一致の碑」を訪問

歌手の氷川きよしさんが「剣心一致の碑」を訪問

平成19年度

●3月号　映画監督・篠田正浩氏が八幡古表神社を訪問

翌年8月の「細男舞・神相撲」開催時にも再訪され、熱心なご様子で鑑賞されていました。

篠田正浩さんが八幡古表神社を訪問！

平成20年度

●10月号　防犯組合による青色防犯パトロール開始

青色防犯パトロールで町内を巡回します
— 吉富町防犯組合 —